

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第6部門第1区分
【発行日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【公開番号】特開2009-294062(P2009-294062A)
【公開日】平成21年12月17日(2009.12.17)
【年通号数】公開・登録公報2009-050
【出願番号】特願2008-147560(P2008-147560)
【国際特許分類】
G 0 1 N 27/72 (2006.01)
【F I】
G 0 1 N 27/72

【手続補正書】
【提出日】平成23年5月27日(2011.5.27)
【手続補正1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

試料を移動可能な搬送機構と、
磁気センサーと、
前記試料に着磁用磁場を印加する着磁用磁場印加機構と、
前記着磁用磁場とは異なる向きの磁場であり、磁場の大きさが、前記試料に含まれる検査材の残留磁気-印加磁場特性において前記検査材の残留磁気がゼロになる印加磁場に相当する大きさであるキャンセル磁場を前記試料に印加するキャンセル磁場印加機構と、
前記磁気センサーにより測定された結果を計測データとして収録し、当該計測データに基づき解析を実行し、前記試料の中に異物が含まれているか否かを判定する演算手段を備えることを特徴とする磁気信号計測装置。

【請求項2】
前記試料の検査を実施する検査領域を形成する磁気シールド部を備えることを特徴とする請求項1に記載の磁気信号計測装置。

【請求項3】
前記着磁用磁場と、前記キャンセル磁場は、逆方向の向きであることを特徴とする請求項1または2に記載の磁気信号計測装置。